

大阪梅田ツインタワーズ・サウス



外観

大阪神ビルディングと新阪急ビルを解体し、一体的に建て替えた「大阪梅田ツインタワーズ・サウス」は、阪神電車「大阪梅田駅」と直結、低層階が阪神梅田本店、高層階がオフィスで構成される大型複合ビルである。



11F オフィスロビー

オフィスへは、11Fオフィスロビーからオフィス用エレベーターに乗り換える。ロビーは、ワーカーや来街者に開放され、ギャラリーなど情報発信の場としても活用する予定。



基準階トイレ入口

基準階は、最新の設備を備え、1フロアあたり貸室面積約3,500m²を誇る。共用部にあるトイレのすっきりとした入口は、トイレ内が見えない視線に配慮したレイアウト。遠くからもわかりやすいサインを掲示している。



基準階 女性トイレ 全体

ビルのコンセプトでもある「梅田木立」をテーマにデザイン。スリット柄の入ったガラスパーティションや間接光を活かした照明計画により、無窓のトイレでありながら、奥行き感のある光に包まれた空間となっている。



基準階 女性トイレ 洗面コーナー

出入口を2ヶ所設けた2方向アプローチのため、両側に洗面コーナー、中央にパウダーコーナーを配置したレイアウトとなっている。



基準階 女性トイレ 洗面コーナー

洗面器は、空間と調和のとれるスタイリッシュでシャープな形状が特徴のハーフベッセル式を設置。さらに、デザイン性に優れた自動水栓や自動水石けん供給栓を採用することで、上質な空間を演出している。



基準階 女性トイレ パウダーコーナー

中央に配置されているパウダーコーナー。間接光を活かした照明計画、スリット状の連続した鏡により、心地よく快適に利用できる、スタイリッシュな空間に仕上がっている。



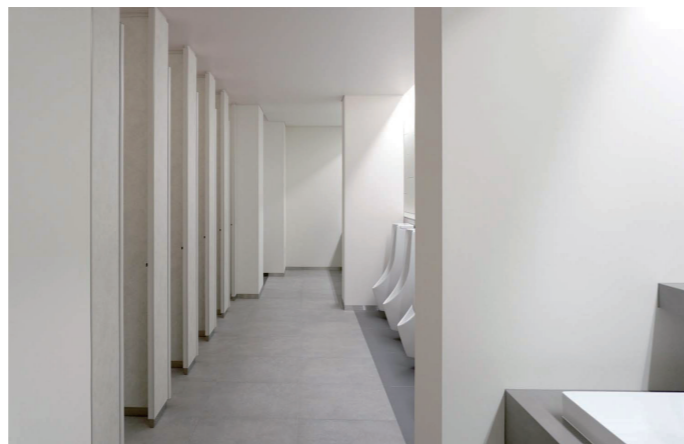
基準階 女性トイレ 大便器コーナー

洗面・パウダーコーナーと大便器コーナーの間には、ガラスのパーティションを設置。透明と不透明とで織りなすガラスの模様は、空間に趣きを与えるとともに、視線を遮る役目も持つ。



基準階 女性トイレ 大便器ブース

大便器は、床の清掃性に優れた壁掛式を採用。1ヶ所のブースには、L型手すりを設置している。



基準階 男性トイレ 全体

すべてのフロア、そして男女を問わず、白を基調とした共通の清々しいカラースキムを展開。さまざまなオフィス需要から生まれる多様な利用形態に対応可能としている。



基準階 男性トイレ 洗面コーナー

男性トイレの洗面カウンターは、洗面器を設置せず、スタイリングができる仕様としている。



基準階 男性トイレ 小便器コーナー

女性トイレ同様に2方向からのアプローチのため、両側に洗面コーナーがあり、中央に小便器コーナーを配置している。

大阪梅田ツインタワーズ・サウス



基準階 男性トイレ
大便器コーナー



大便器は、床の清掃性に優れた壁掛式を採用。1ヶ所のブースには、L型手すりを設置している。



基準階 男性トイレ
全身鏡

2ヶ所ある入口それぞれに、全身鏡を設置。全身鏡は女性トイレにも同様に設置されている。



基準階
バリアフリートイレ

あえて名称を掲示せず、ピクトサインのみで利用者を表現。また、だれもが利用できるトイレと位置づけ、障がい者だけでなく、性的マイノリティを含め、幅広い利用者を想定し整備している。



12F WELLCO
コンシェルジュカウンター

12Fは、ワーカー専用のサポートフロア「WELLCO」。ダイニングやラウンジ、フィットネス、コンビニエンスストア、リラクゼーションなど多様な働き方を支援する機能を備えている。



12F WELLCO
ラウンジ

フロアの北側には、お客様との商談スペースやワーカー同士の交流の場となるコワーキングスペースなど、ワーカーのニーズに応じて自由に利用できる空間を提供している。



12F WELLCO
ラウンジ



カジュアルなミーティングから個人ワークまで多様なニーズに応えるラウンジには、その日の気分やシーンにあわせて選択できる多様な空間を用意。集中ブースも設けられ、仕事に没頭できる環境も提供している。



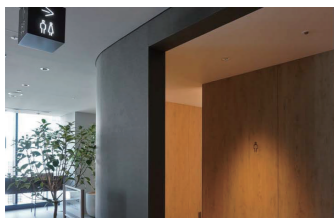
12F WELLCO
ダイニング

フロアの南側に、管理栄養士監修の健康的な食事を提供するダイニングを配置。1人用のカウンター席からランチミーティングができるボックス席まで、多様な座席があり、さまざまなスタイルでランチや休憩などができる。

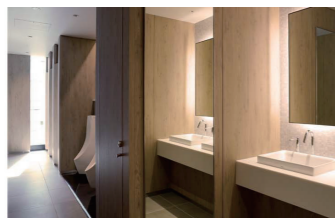


12F WELLCO
トイレ入口
(ダイニング側)

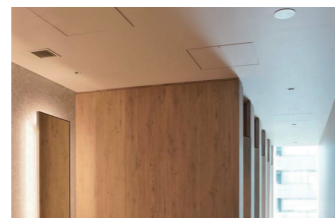
「WELLCO」内のダイニング側にあるトイレ。遠くからでもわかりやすいように、天井にサインが設置されている。また、手前のグリーンが自然にさりげなく入口の目隠しとなっている。



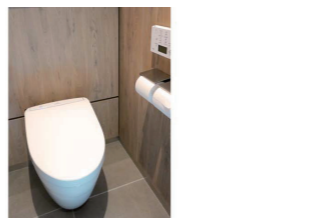
12F WELLCO
男性トイレ
(ダイニング側)



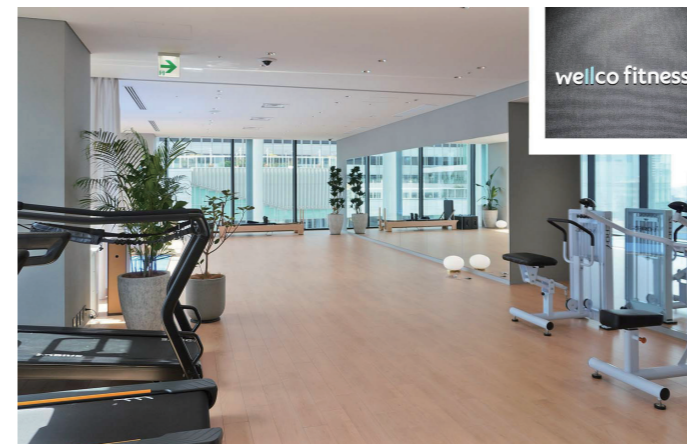
入口から入って、左右に男女トイレがわかるレイアウト。トイレ内には外光が入り、明るくリフレッシュできる空間となっている。



12F WELLCO
女性トイレ
(ダイニング側)

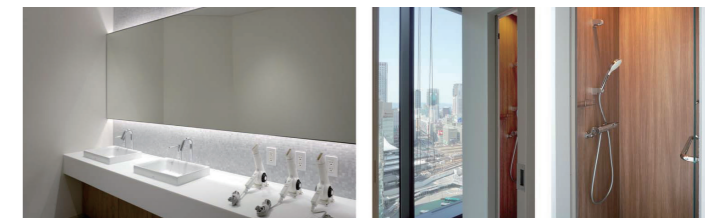


男性トイレ同様に、外光が入る明るく健康的な空間。大便器の蓋の自動開閉やオート洗浄など、非接触で利用できる器具を採用し、衛生性や利用者の快適性に配慮している。

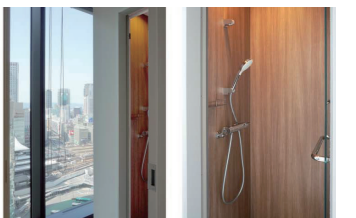


12F WELLCO
フィットネス

休憩時間や就業前後に、眺望を楽しみながらリフレッシュや運動不足の解消などに利用できる。トレーニングマシン機器が揃い、さらに平日夜にはヨガやピラティスなどのスクールを開催している。



12F WELLCO
フィットネス 水まわり

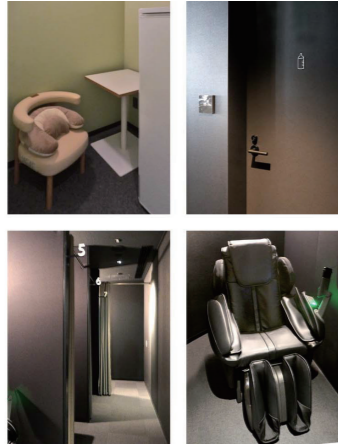


シャワー室やトイレ、男女ロッカーを完備し、仕事の合間の気分転換にもフィットネスが利用しやすいよう整備されている。

大阪梅田ツインタワーズ・サウス



12F WELLCO
マザーズルーム・
リラクスルーム

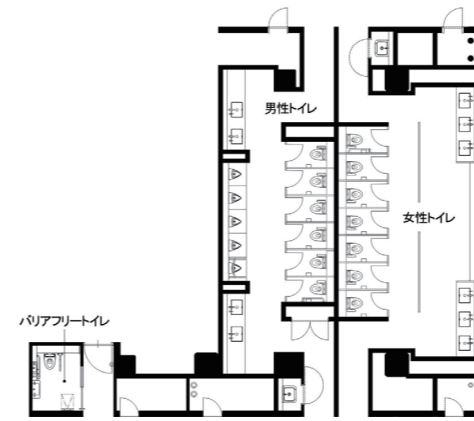


マザーズルームは、洗面器のほか冷凍庫を完備、搾乳室として利用ができる。リラクスルームは、男女別に用意されており、マッサージチェアとリクレーニングチェアが設置されている。



12F 屋上広場

緑地が広がる約1,000m²の屋上広場は、忙しいワーカーに憩いと潤いを与えて、リフレッシュできる空間を提供している。百貨店側にもベンチを配し、一般のお客様も利用できる。



基準階トイレ図面

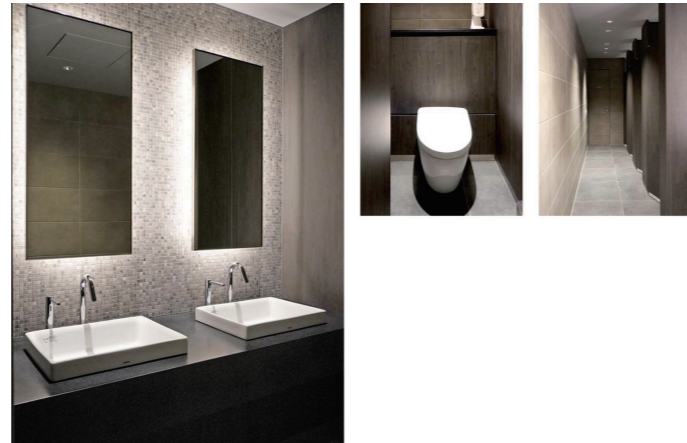
基準階のトイレは、男女トイレともに出入口を南北の2ヶ所に設け、どちらからでも利用できるようにしている。



12F WELLCO
トイレ入口
(ラウンジ側)

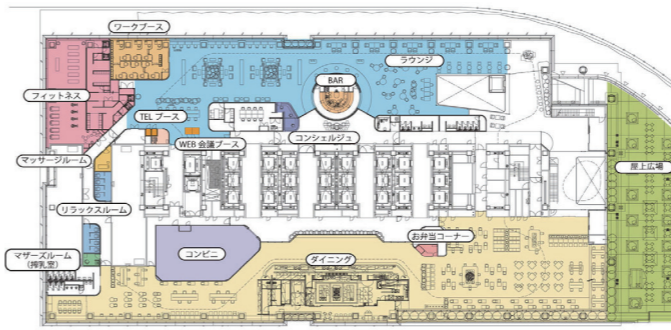


ダイニング内のトイレとは別に、エレベーター近くに位置するラウンジ側のトイレ。「WELLCO」の外にあるため、オフィスゾーンへの来訪者も利用できる。



12F WELLCO
女性トイレ
(ラウンジ側)

内装は、間接照明を効果的に活用した全体的に落ち着いた上質な空間を演出。大便器の蓋の自動開閉やオート洗浄など非接触で利用できる器具を採用し、衛生性と利用者の快適性に配慮している。



12F WELLCO
フロア全体図

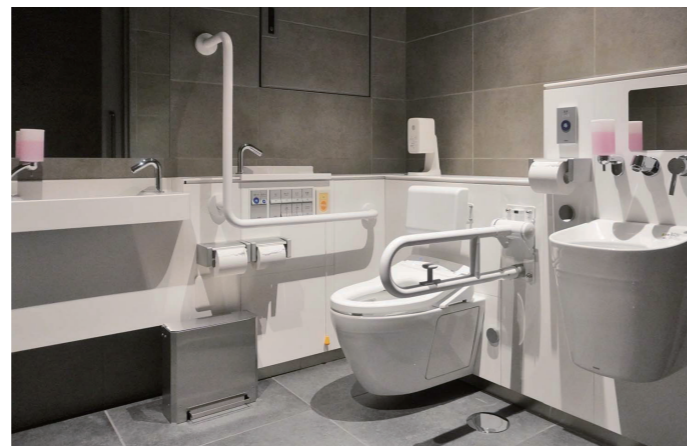
ダイニングやラウンジ、フィットネス、コンビニエンスストアなど多様な働き方を支援する「WELLCO」。回避性のある計画とし、オフィスワーカーが思い思いの形で利用して、居心地よく過ごせる場所となっている。



12F WELLCO
男性トイレ
(ラウンジ側)



女性トイレと同様の内装。間接照明を効果的に使い、シックで落ち着いた雰囲気に仕上がっている。



12F WELLCO
バリアフリートイレ
(ラウンジ側)

12Fのバリアフリートイレには、オストメイトに配慮して汚物流しが設置されている。



12F WELLCO
トイレ図面

12Fトイレは、ダイニングに隣接したトイレと、「WELLCO」の外に位置しオフィスゾーンへの来訪者も利用できるラウンジ側のトイレの2ヶ所を設置している。

水まわりの特長

建物の特徴

大阪梅田の中心において、大阪神ビルディングと新阪急ビル間の道路上空を活用して一体的に建て替えた大規模プロジェクト。本プロジェクトで誕生した「大阪梅田ツインタワーズ・サウス」は、低層階は開放的でオーガニックなファサードの阪神梅田本店、上層階は最新の設備を備えたオフィスと「梅田サウスホール」を中心としたカンファレンスゾーンで構成。また、周辺街区をはじめ、歩道の拡幅、地下道、デッキの改修美装など3層に渡り、公共空間も整備。都市の中に息づく「梅田木立」というコンセプトのもと、まちと建築を有機的につなぎ、都市空間を豊かに育むプロジェクトが完成した。

トイレの特長

オフィス基準階のトイレは、ビルのコンセプトである「梅田木立」を踏襲し、スリット状の鏡や趣きあるガラスパーティション、間接光を活かした照明計画を用い、無窓のトイレでありながらも奥行き感のある光に包まれ、使う度にワーカーの気分を高める空間となっている。また、12Fには、オフィスワーカー専用のサポートフロア「WELLCO」が設けられており、施設内のダイニングに隣接したトイレは、外光が入り明るい木目が映える心地よい空間に設けている。一方、WELLCOの外に位置するオフィスビルの来訪者も利用できるトイレは、全体的にダークな木目調で落ち着いた空間とし、それぞれに違った雰囲気デザインされている。

建築概要

名称	大阪梅田ツインタワーズ・サウス
所在地	大阪市北区梅田1-13-1
事業主	阪神電気鉄道株式会社 阪急電鉄株式会社 阪急阪神不動産株式会社(事業主代行)
基本計画設計	株式会社日本設計
設計・施工	株式会社竹中工務店
設計	UDS株式会社+株式会社ヨシモトアソシエイツ(12F WELLCO)
竣工年月	2022年2月
敷地面積	約12,200m ²
延床面積	約260,000m ²
構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造(地下)、鉄骨造(地上)・ 地下3階、地上38階

おもなTOTO使用機器

- 大便器ユニット:UTNCAB
- 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3CSN
- ウォシュレット一体形便器 ネオレストAH:CES9898系
- ウォシュレットP:TCF589系
- ウォシュレットアプリコット:TCF4733系
- 小便器ユニット:UTNUBN
- 自動洗浄小便器:UFS900JS
- 洗面器ユニット:UTNLH特
- 洗面器:LS915
- 台付自動水栓:TENA12FLH
- 電気温水器:REAH03B11
- 自動水栓一体形電気温水器:REAH03B1S12FK
- 自動水石けん供給栓:TLK02S06J、TLK02S08J
- 多機能ユニット:UTNDBA
- コンパクト・バリアフリートイレパック:UAD系
- パブリック用手すり:T112CL10、T112CU22